

あつまっ会 報告

あつまっ会実行委員長

石田 肇 (東大阪東RC)

平成13年3月24日(日)に東日本大震災の被災者支援事業の一環として、東大阪東ロータリークラブが企画しました「あつまっ会」をホテル・セイリュウにおいて開催いたしました。

「あつまっ会」は職業奉仕と社会奉仕の共同事業として、大阪にお住まいの被災者を対象に、1日ゆっくり演芸などのイベントを楽しんでもらいながら、ふるさとグルメを含む食事をしてもらい、カラオケ大会や抽選会、その後ホテルの天然温泉に入ってもらい、会員から提供のお土産たっぷりお持ち帰りいただく、クラブの会員全員が参加出来る奉仕活動として、1年ほど前から辰巳会長が提案をして、実行委員会組織を作り進めて参りました。

今年度は東大阪市内に5クラブある東輪会(東大阪RC・東大阪中央RC・東大阪西RC・東大阪みどりRC・東大阪東RC)のホストクラブを我がクラブが担当することになりまして、前年度末の各クラブの会長・幹事歓送迎会の席上で協賛を呼びかけたところ、快諾をいただきまして協賛金各クラブ5万円とお土産や景品に使用する品物の提供をいただき、我がクラブの会員からの提供品と合わせると被災者に喜んでいただけるボリュームたっぷりなものになりました。

ネーミングですが、東北地方では会合に集まる時に「あつまっかい」と呼びかけるそうで、「かい」をもじって「会」にいたしました。

一番困ったことは関西にもたくさんの被災者の方がお住まいになっておられるのはわかっており



ましたが、情報が錯綜しているのと個人情報の保護の問題で私どもの東大阪東ロータリークラブが直接コンタクト取ることが非常に難しいことは判明いたしまして、東大阪市社会福祉協議会の共催と大阪市社会福祉協議会の協力をいただき、案内のチラシの配布、応募していただいた方々への入場整理券の配布をすべて代行していただきました。当初登録が200名近くまでいただいたのですが、2月から3月末にかけてふるさとへお帰りになる方が増えたのと、当日ご病気で欠席の方がおられまして、32世帯、大人57名・子供30名の合計87名方がご来場いただき、当日出席したロータリアン、イベントの出演者も一緒に食事をいたしまして結局会場がいっぱいの状態になりました。

東大阪東ロータリークラブが誇るコーラスグループのRフロイデのオープニングコーラスに始まり、桂 団朝さんの落語、キッズダンスや琉球舞踊、そして地元出身の歌手・生駒尚子さんの河内音頭ショーなどを楽しんでもらい、その後、桂 団朝さん軽妙な司会も加わり、餅つき大会やカラオケ大会そして抽選会などで大いに盛り上がりました。お帰りには提供いただいた品物(ロータリアンが3日間かけてきれいにラッピングしました)のお土産を受け取ってもらい、参加いただいた被災者の方から感謝の言葉をいただいた時は、会員一同今回の奉仕活動を企画して良かったなと実感いたしました。